

日健会第 2418 号
令和 7 年 3 月 27 日

関係者各位

一般財団法人 日本健康文化振興会
理事長 佐藤 元彦

当会のノートパソコン紛失に関するお詫びとご報告

この度、当会職員の業務用ノートパソコン 1 台（以下 P C といいます）を入れたカバンを紛失するという事案が発生いたしました。

このような事態を招き、お取引先様をはじめとする関係者の皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

本件に関する経緯及び対応につきまして、以下のとおりご報告申し上げます。

1. ノートパソコン紛失の経緯

2025 年 3 月 17 日（月）の出勤時、当会職員が所持するカバンを紛失しました。当該職員は直ちに警察への届け出、関係各所への問い合わせをいたしました。

カバンの中には当会が職員に貸与している P C が入っており、P C 紛失に至りました。

2. 紛失したノートパソコンに保存されている個人情報等について

職員からの報告を受け、当会は導入している LANSCOPE（ランスコープ）を用いて当該 P C 内に要配慮個人情報を含む個人情報が保存されていた事を確認いたしました。

3. セキュリティについて

当該 P C の起動にあたっては、使用者本人の指紋認証（不可の際は Windows でのパスワード認証）が設定されています。

4. 今後の対応と再発防止策

現時点において、当該 P C に保存されていたデータの第三者への漏洩等は確認されておりませんが、引き続き警察を含む関係各所への協力と情報収集に努め、P C の搜索と情報漏洩の監視に努めてまいります。また、更なる事実が判明した際には改めてご報告いたします。

当会といたしましては、今回の事案を重く受け止め、より厳格な管理体制を確立するまでは P C の社外持ち出しを禁止いたしました。また、厳重な管理を徹底するとともに、全職員に対する教育・指導の再徹底を行い、再発防止に努めてまいります。

なお、本件は個人情報保護法に基づき個人情報保護委員会、プライバシーマーク制度運営機関の一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）へ報告済みです。

本件に関するお問い合わせ先

一般財団法人日本健康文化振興会

お問い合わせ窓口：<https://www.healthnet.or.jp/form1111.html>（現在準備中）

いただきましたお問い合わせは、日本健康文化振興会 (privacy@healthnet.or.jp) より、
メール返信にて順次回答させていただきます。

そのため、ご連絡までにお時間を要する場合がございます。誠に勝手なお願いではございますが、ご理解ご容赦のほどお願い申し上げます。

以上